

## 単元名 小数

配当時間 9時間

- 単元の目標 (1) 1/1000の位までの小数の仕組みや表し方，加減の計算方法を理解し，量を小数で表すことや小数を相対的な見方で表すこと，小数の加減ができる。
- (2) 整数及び1/10の位までの小数の仕組みや表し方，加減の計算方法を基にして，1/100の位や1/1000の位の小数の仕組みや表し方，加減の計算方法を考えることができる。
- (3) 小数のよさに気付き，進んで小数の仕組みや表し方，加減の計算方法について学ぼうとする。

## 標準的な展開例

04040108\_001

【準備等】ポット，やかん，リットルます，メスシリンダー，位取り表

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 やかんとポットに入っている水の量の端数の部分の表し方を考え，単元の学習課題をつかむ。[p.86・p.87]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○やかんに入っている水のかさを調べ，1/10の位の表し方について復習する。</li> <li>○単元の学習課題をつかむ。</li> <li>★0.1Lより小さいかさの表し方について調べていこう。</li> <li>○ポットの水のかさを，Lを単位にした表し方を考える。</li> <li>○0.01Lの意味や書き方，読み方を知る。</li> <li>○ポットの水のかさの書き方と読み方を知る。</li> <li>○「練習問題」に取り組む。</li> </ul> <p>2 小数点以下2桁以上の小数の読み方，書き方を考える。[p.88]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★1kmより短い長さを，kmを単位にして表そう。</li> <li>○女神大橋の長さ1289mの289mを，kmの単位を使って表す方法を考える。</li> <li>○0.001の書き方と読み方を知り，1289mをkmの単位を使って表す。</li> <li>○「練習問題」に取り組む。</li> </ul> <p>3 1，0.1，0.01，0.001の相互関係を考える。[p.89]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★1と0.1，0.01，0.001の関係を調べよう。</li> <li>○数直線を用いて，1と0.1，0.01，0.001の相互関係を考える。</li> <li>○1と0.1，0.01，0.001の相互関係をまとめる。</li> <li>○「練習問題」に取り組む。</li> </ul> <p>4 小数の各位の名称を知り，ある位の単位に着目して，その幾つ分とみる見方を考える。[p.90・p.91]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★小数について，いろいろな見方をしてみよう。</li> <li>○9.368は，1，0.1，0.01，0.001をそれぞれ何個合わせた数かを考える。</li> <li>○1/10の位，1/100の位，1/1000の位，小数第1位，小数第2位，小数第3位の意味を知る。</li> <li>○9.368は，0.001を何個集めた数かを考える。</li> <li>○0.001を1998個集めた数かを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実物や絵などを活用して，視覚的に量が捉えやすいように配慮する。</li> <li>・0.1Lで量っても余りがあることに気付かせる。</li> <li>・0.1Lよりも小さいかさは，0.1Lを10等分して考えることを伝える。</li> <li>・1Lの1/10が0.1L，0.1Lの1/10が0.01Lであることを知らせ，0.01Lは1Lの1/100であることを確認させる。</li> <li>・1Lの1個分で1L，0.1Lの3個分で0.3L，0.01Lの6個分で0.06L，合わせて1.36Lになることをおさえる。</li> <li>・リットルますやメスシリンダーなどを用いた活動を行い，児童の量感を育てるとよい。</li> <li>【評】0.1に満たない端数部分の表し方について考える活動を通して，「知識・技能」を評価する。</li> <li>・0.1は1を10等分してできた数であることを確認し，0.01は0.1を10等分することに気付かせる。</li> <li>・100mは，1kmの1/10で0.1kmと表すことを使い，10mと1mを小数で表させる。</li> <li>・1289mは，1kmと0.289kmで，1.289kmとなることを確認し，正しい読み方を知らせる。</li> <li>・重さの単位gをkgで表す場合も，同様に考えさせる。</li> <li>【評】単位換算の問題に取り組む活動を通して「知識・技能」を評価する。</li> <li>・小数を数直線に表すことにより，量として捉えていた小数を，数としての小数として捉えさせる。</li> <li>・数直線を用いて，視覚的に捉えさせる。また0.1と0.01，0.01と0.001の相互関係も考えさせる。</li> <li>・1を基準に1/10，1/100，1/1000となる関係と0.001を基準に10倍，100倍，1000倍となる関係に気付かせる。</li> <li>・1を基準にしてまとめた関係図を参考に，10を基準にした関係図を作成させてもよい。</li> <li>【評】1，0.1，0.01，0.001の相互関係を考える活動を通して，「知識・技能」を評価する</li> <li>・小数も整数と同じように，十進位取り記数法に基づいていることに気付かせる。</li> <li>・「1億をこえる数」で学習したことを想起させ，それぞれの位に意識をもたせる。</li> <li>・位取り表で表し，視覚的に確認できるようにする。また，隣の位との間には，10倍，1/10の関係があることを知らせる。</li> <li>・0.008は，0.001が8個であることを確認し，0.068や0.368について考えさせる。</li> <li>・0.001が10個で0.01になることを確認したり</li> </ul>

- 「練習問題」に取り組む。
- 5 小数を10倍、100倍したり、10や100でわったりした数の位の変わり方を考える。[p. 92]
- 本時の学習課題をつかむ。
  - ★小数を10倍、100倍したり、10や100でわったりした数を調べよう。
  - 0.34は0.01を何個集めた数かを確認する。
  - 0.34を10倍、100倍した数について考える。
  - 0.34を1/10、1/100した数について考え、位の変化をまとめる。
  - 「練習問題」に取り組む。
- 6 小数の大小について考える。[p. 93]
- 本時の学習課題をつかむ。
  - ★小数の大きさのくらべ方を考えよう。
  - 小数の大きさの比べ方を考える。
  - 不等号で表し、小数の大小の比べ方をまとめる。
  - 「練習問題」に取り組む。
- 7 1/100の位までの小数の加法と減法について考える。[p. 94]
- 本時の学習課題をつかむ。
  - ★小数の計算のしかたを考えよう。
  - $5.74 + 3.21$ の計算の仕方を考える。
  - $5.74 + 3.21$ を筆算で計算する。
  - $5.74 - 3.21$ を筆算で計算する。
  - 「練習問題」に取り組む。
- 8 いろいろな小数の筆算の仕方について考える。[p. 95]
- 本時の学習課題をつかむ。
  - ★いろいろな場合の小数の筆算のしかたを考えよう。
  - $7 + 3.51$ の筆算の仕方を考える。
  - いろいろな場合の小数の筆算に取り組む。
  - 「練習問題」に取り組む。
- 9 単元を振り返り、確認問題に取り組む。[p. 96・p. 97]
- 「たしかめよう」に取り組む。
  - 学習の振り返りを書く。

- 前の問題を参考にさせたりして考えさせる。
- ・p. 91の「小数の表し方」を紹介する。
- 【評】小数を0.1や0.01を基準にして考える活動を通して、「知識・技能」を評価する。
- ・位取り表を使い、位の変化を捉えやすくする
  - ・0.01の10倍は0.1であることを確認し、34であることを捉えさせる。
  - ・整数を10倍、100倍した場合と同じ仕組みになっていることに着目させる。
  - ・小数も整数と同じように、各位の数字は、10倍することにより位が1つずつ上がり、10でわることにより位が1つずつ下がることを確認する。
- 【評】数の仕組みを考える問題に取り組む活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する
- ・整数と同様に大きい位から比べて、不等号を使って表すことができるようにする。
  - ・整数同士や0.7と1.5の比べ方を想起させ、1.515と1.57の比べ方を考えさせる。
  - ・1.515と1.57を数直線で確認し、大きい位から比べると分かることに気付かせる。
- 【評】位取り記数法に基づいて、小数の大小比較を行う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。
- ・整数の筆算と結び付けて、小数点の位置をそろえることに留意させながら、小数の加法と減法の計算ができるようにする。
  - ・0.01の個数で計算方法と位ごとに分けた計算方法など、既習内容を使い、答えを導かせる
  - ・整数の加法の筆算と同様に位をそろえ、下の位から計算すればよいことを確認する。
  - ・問題文に合う式を立てさせ、答えを導かせる
- 【評】小数の加法と減法の筆算で計算する活動を通して、「知識・技能」を評価する。
- ・小数点を基に、位をそろえて書かせ、空位に留意させながら、筆算ができるようにする。
  - ・7を7.00と考え、前時の筆算と同様に小数点を基に、位をそろえ、下の位から計算すればよいことを確認する。
  - ・9.00は0に斜線を書いて9とすることや繰り下りの計算方法を確認する。また、一の位を計算し、0の場合は0を書くことを伝える
  - ・位をそろえてから筆算することを意識させる
  - ・身近にある物の長さや重さなどを調べ、それらの数を小数へ単位変換させた数同士の加法や減法をさせる。
- 【評】小数の加法や減法の問題を作る活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。
- ・個別指導を通して、単元の学習内容の定着を図る。
  - ・自己評価をし、不十分なところは教科書で振り返らせる。
- 【評】問題に取り組む活動を通して、「知識・技能」を評価する。
- ・小数について分かったことやできるようになったこと、もっとやってみたいことなどを書かせる。

# 【 備 考 】

第3学年では、1/10 の位までの小数について、小数でも数の大きさを比べたり計算したりできるかどうかを

考えるとともに、小数を日常生活に生かすことを学習してきた。

第4学年では、小数が整数と同じ仕組みで表されていることの理解を深めるとともに、ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知らせる。また計算については、加法及び減法を指導するとともに、乗法及び除法について、乗数や除数が整数である場合について指導することにより、小数の四則計算の可能性が広がったことを感得させつつ、小数の理解を深めていくことを主なねらいとしている。